2020年度　日本工学院八王子専門学校											
こども学科											
ピアノ表現３											
対象	２年次	開講期	前期	区分	選	種別	演習	時間数	30	単位	2
担当教員	藤田美保			実務経験	有	職種	音楽教員				

授業概要

保育現場で欠かせない季節のうた、行事に関するうたなどを中心としたピアノ演習をう。同じ曲でもコードを見ながらアレンジを変えて、どんなレベルでも弾き歌いができるように自分で工夫しながら弾くことが出来る応用力を身につける。

到達目標

ピアノだから表現できることや、幼児教育の更なる重要性を考えながら、ピアノ技術の応用を身につけることが目標である。また、幼児教育についてや保育内容について理解し、ピアノを使った弾き歌いによるピアノと歌との表現方法、保育内で必要な弾き歌いの知識をも合わせて習得することを目標とし、実習実施時のピアノ弾き歌い対応授業として、想定される季節の歌や課題となる幼児の歌の実践を行う。

授業方法

「ピアノ表現1・2」に引き続き、弾くための基礎を復習しながらピアノ奏法を学び、更に弾き歌いや伴奏法への応用力を身につける。また、実習に向けて保育現場で使用される曲を絞り込み、更に実用可能なレベルを確実にする。実技習得は、各自の習得度に合わせて個人的に指導を行う。弾き歌いに関しては「ポケットいっぱいのうた」を使用し、伴奏をメロディーに合わせたコードを選択しながら歌う方法で弾き歌いを演習する。

成績評価方法

課題３０％毎回提示する課題の仕上がり度を評価平常点３０％ピアノに向き合う姿勢、授業態度試験４０％試験における課題曲の完成度

履修上の注意

キャリア形成の観点から授業中の私語や受講態度には厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領における領域「表現」の内容を基にピアノに真摯に向きあう。授業時数の４分の３以上出席しなければ定期試験が受験できない。楽譜を忘れた者は欠席とする。

教科書教材

毎回レジュメ・目標を配布する。楽譜「ポケットいっぱいのうた」・教員作成楽譜

回数	授業計画
第１回	実習に向けた弾き歌い演習の実践①
第２回	実習に向けた弾き歌い演習の実践②
第３回	イベントに向けた弾き歌い実践①

2020年度　日本工学院八王子専門学校	
こども学科	
ピアノ表現３	
第４回	イベントに向けた弾き歌い実践②
第５回	ピアノの音の表現についての考察①
第６回	ピアノの音の表現についての考察②
第７回	ピアノで擬態表現の実践①
第８回	ピアノで擬態表現の実践②
第９回	連弾とは何かについての考察①
第１０回	連弾とは何かについての考察②
第１１回	連弾とは何かについての考察③
第１２回	連弾とは何かについての考察④
第１３回	連弾とは何かについての考察⑤
第１４回	発表曲の決定とリハーサル
第１５回	発表（試験）